

令和2年度 第2回恵那市介護保険運営協議会 会議録

日時：令和3年2月3日（水）午後1時30分～

場所：恵那市役所 本庁舎4階 第2委員会室

- 1 開会
 - 2 あいさつ
 - 3 議事
 - (1) 介護保険事業の実施状況について 資料1 1～4ページ
 - (2) 介護予防・日常生活支援総合事業の実施状況について 資料1 5～7ページ
 - (3) 保険者機能強化推進交付金について 資料2
 - 4 その他
 - 5 閉会
-

傍聴者：2名

1 開会

■事務局（進行）

定刻前ではありますが、本日出席予定の皆様が全員お集まりなので、会議を始めます。

皆様には大変お忙しいところご出席いただきまして、誠にありがとうございます。

本日の司会を務めます高齢福祉課長加藤元章です。どうぞよろしくお願いいたします。

本日は3つの会議を開催いたします。また、本日の会議は、現在の委員の皆様方には最後の会議であり、特に重要な案件について議論いただき、議決をいただきたいという事で、緊急事態宣言発令中ではありましたが、ご参集いただきました。何卒ご了承ください。

会議を開催するにあたり、会議運営上の確認事項について報告いたします。本日の会議は恵那市付属関等の会議の公開に関する要綱に基づき、会議を公開しています。後日、市のwebサイトに会議録を掲載させていただきますので了承ください。

本日の会議に、前野委員、平野委員、鷺見委員の3名より欠席の連絡をいただいておりますのでご報告します。

それでは、はじめに征矢野会長よりご挨拶を受け、会議を開始いたします。会長よろしくお願いたします。

2 あいさつ

■会長 皆さん、こんにちは。お忙しい中、第2回目の介護保険運営協議会と地域密着型サービス運営委員会、そして第5回目になる恵那市介護保険事業計画策定委員会にお集まりいただきありがとうございます。前回の第4回は直前になり恵那市、中津川市医療及び介護関係施設等で新型コロナの発生がありました。その為にこの会を開催するにあたって感染リスクが多少考えられましたので、急遽事務局と私の方で中止させていただきました。ご迷惑をおかけしまして申し訳ありませんでした。その後紙面議決等で皆様にご協力いただきましてありがとうございました。それでは、早速ですが始めさせていただきます。

3 議事

（1）介護保険事業の実施状況について

■会長 まず、議事（1）介護保険事業の実施状況について事務局から説明をお願いいたします。

[事務局から資料に基づき説明]

■会長 はい、ありがとうございました。只今の説明に対して何かご意見、ご質問ありますか。ある方は挙手をお願いします。よろしいでしょうか。最後にまとめて質問をお受けしますので次の（２）介護予防・日常生活支援総合事業の実施状況について説明をよろしくお願いいたします。

（２）介護予防・日常生活支援総合事業の実施状況について

[事務局から資料に基づき説明]

■会長 はい、ありがとうございました。只今の説明に対して何かご意見、ご質問ありますか。

次に進みます。（３）保険者機能強化推進交付金・介護保険保険者努力支援交付金について説明をお願いします。

■事務局 すみません、その前に、本日机上に配布した別紙で委員さんから事前意見を取りまとめたA4の資料を1枚お配りしました。鈴木八枝子委員より意見をいただきましたので紹介します。

資料1の6ページの給付費についてです。コロナ禍の影響で活動が縮小された時期がありましたが、利用者さんの健康の把握も兼ねて訪問したり連絡を取り合ったりと細やかな対応がされました。しかし、その影響なのか、その時期になっていたかは分かりませんが、今まで元気に来ておられた方の何人かが、他のサービスに移行される状況を見て、継続的に出かけ交流することの意義(総合事業の位置づけ)を改めて感じた1年でした。というご意見をいただきました。

■会長 ありがとうございます。鈴木委員、何か追加のご発言ありますか。

■鈴木委員 いいえ。

■会長 よろしいですか。では、次にいきます。交付金についての説明をお願いします。

（３）保険者機能強化推進交付金・介護保険保険者努力支援交付金について

■事務局 はい、それでは介護保険係根崎です。座って失礼します。資料の2をご覧ください。横になっているものです。令和2年度の市町村保険者機能強化推進交付金および介護保険保険者努力支援交付金について説明させていただきます。まず、今回の交付金の予定額ですが、機能強化推進として、992万4千円。評価指数が毎年変わりますので、一概に比較はできないのですが、昨年度は735万6千円。努力支援につきましては、今年度より新たに設けられたものですが、1060万2千円となっております。

今回の評価指数の概要につきましては、1 PDCAサイクル、2 自立支援、3 介護保険運営等という大枠は昨年度から特に変わっておりません。その中の指数項目6項目というところで昨年と比較すると、今年は3項目ほど減っておりますが、代わりに配点の方が昨年は80点満点だったところ、今年は140点満点になったというところで、変更があります。その中で恵那市としては、130点の得点となりました。2になりますが、こちらはすべての項目の合計が昨年までは48項目、今年は52項目ということで、4項目ほど増えています。今回一番大きく変わったところとしましては、配点が昨年までは529点満点のところ、1195点満点ということで、項目数は大きく変わっていないのですが、各項目で加算方式ということで、各項目の中で複数の加点要素がある仕組みになったため、得点が2倍程度になっています。トータルして、恵那市としては615点。3については、昨年まで8項目、今回は10項目です。前回83点満点のところ、140点満点になりました。恵那市としては85点ということです。合計の項目数としまして、前回までは65項目、今回は76項目。11項目の増加で、満点であれば692点、今回は1,575点となりました、恵那市としては830点、県内で11位となっております。

また、2の(7)ですが、こちらはまた実績をもとに国が配点しますので、ただいまは0点となっておりますが、今後変更がある部分です。

■会長 ありがとうございます。只今の説明に対して何かご意見、ご質問ありますか。それでは、運営協議会(1)から(3)全てについて何かご意見、ご質問ありますか。事務局何かありますか。

■事務局 鈴木八枝子委員よりご意見いただいているのでご紹介します。今の交付金の関係です。恵那市は細やかな施策を展開していると感じていますが、県内順位11位、どこも同じような事業を展開しているのにわずかな差で難しいですね。との意見をいただいています。ありがとうございます。

■会長 ありがとうございます。鈴木委員よろしいですか。

■鈴木委員 県内調べたら、42市町村と書いてありましたので、この中の11位は凄いなと思っておりますが、周りの状況を見ていると、高齢者に対しての細やかな支援が凄いなとみているので、他が飛び抜けて何かしているのか分かりませんが、難しさを感じました。

■会長 はい、ありがとうございます。よろしいでしょうか。それでは、これで介護保険運営協議会は終わりにしまして、引き続きまして、恵那市地域密着型サービス運営委員会を開催させていただきます。挨拶は省略させていただきます、早速議事に入ります。